



## 2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月3日

上場会社名 住友電気工業株式会社

上場取引所 東名福

コード番号 5802 URL <https://sumitomoelectric.com/jp/>

代表者 (役職名) 社長 (氏名) 井上 治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 樋爪 謙一郎

TEL 06-6220-4141

四半期報告書提出予定日 2022年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	2,439,110	18.3	76,497	50.0	91,478	131.7	51,623	
2021年3月期第3四半期	2,062,127	11.1	50,989	39.8	39,474	55.6	1,994	96.1

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 100,797百万円 (630.8%) 2021年3月期第3四半期 13,793百万円 (56.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	66.19	
2021年3月期第3四半期	2.56	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	3,675,572	1,957,123	45.8
2021年3月期	3,381,914	1,892,506	48.2

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 1,684,632百万円 2021年3月期 1,628,806百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		16.00		16.00	32.00
2022年3月期		25.00			
2022年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300,000	13.1	125,000	9.7	140,000	22.7	80,000	42.0	102.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	793,940,571 株	2021年3月期	793,940,571 株
2022年3月期3Q	14,057,790 株	2021年3月期	14,052,455 株
2022年3月期3Q	779,885,373 株	2021年3月期3Q	779,893,692 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は2,439,110百万円（前年同四半期連結累計期間対比18.3%の増収）、営業利益は76,497百万円（前年同四半期連結累計期間対比50.0%の増益）、経常利益は91,478百万円（前年同四半期連結累計期間対比131.7%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51,623百万円（前年同四半期連結累計期間対比49,629百万円の増益）となりました。

セグメントの経営成績は、前年同四半期連結累計期間対比で次のとおりであります。

#### 自動車関連事業

新型コロナウイルス感染症の影響により主として前連結会計年度の第1四半期連結会計期間に需要が大きく落ち込んだワイヤーハーネスや自動車電装部品、防振ゴム・ホースの需要が回復したことにより、売上高は1,274,106百万円と133,792百万円の増収となりました。しかしながら、世界的な半導体供給不足の影響等による自動車生産の減産の動きが当連結会計年度の第2四半期連結会計期間以降に強まったほか、原材料の価格高騰、コンテナ不足や港湾混雑による物流コストの増加もあり、営業損失は2,972百万円と16,524百万円の悪化となりました。

#### 情報通信関連事業

データセンター用の光配線機器やアクセス系ネットワーク機器などで拡販を進め、売上高は175,562百万円と9,583百万円の増収となりました。営業利益は、光・電子デバイスの品種構成の変化に伴う収益性の悪化により、17,313百万円と2,159百万円の減益となりました。

#### エレクトロニクス関連事業

電子ワイヤー製品などで需要の捕捉を進めたことに加え、(株)テクノアソシエにおける自動車関連製品の需要増加などもあり、売上高は217,644百万円と34,592百万円の増収となりました。営業利益は、売上増加に加え、FPC（フレキシブルプリント回路）の新製品拡販や生産性改善による収益力向上もあり、15,593百万円と9,151百万円の増益となりました。

#### 環境エネルギー関連事業

電力ケーブルや巻線などの拡販を進めたほか、銅価格上昇の影響もあり、売上高は588,493百万円と162,273百万円の増収となり、営業利益は30,149百万円と19,508百万円の増益となりました。

#### 産業素材関連事業他

超硬工具やダイヤモンド・CBN工具、ばね用鋼線、スチールコードなどの需要が増加し、売上高は241,538百万円と25,692百万円の増収となりました。営業利益は、売上増加に加え、工場の稼働率上昇に伴う収益性の改善もあり、16,635百万円と15,707百万円の増益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

### (2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,675,572百万円と前連結会計年度末対比293,658百万円増加しました。

資産の部では、世界的な半導体供給不足等に起因する客先の減産影響などにより棚卸資産が増加したことに加え、保有株式の時価上昇等に伴う投資有価証券の増加により、前連結会計年度末対比293,658百万円増加しました。

負債の部では、借入金の増加やコマーシャル・ペーパーの発行により、前連結会計年度末対比229,041百万円増加しました。

また、純資産は1,957,123百万円と、配当支払の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末対比64,617百万円増加しました。自己資本比率は45.8%と前連結会計年度末対比2.4ポイント低下しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が当初想定した水準には及ばず、また、引き続き第4四半期以降も自動車メーカーの生産動向が不透明であるほか、原材料の価格高騰や物流コストの増加の影響が当面は残ると見込まれることから、2021年11月2日に公表した通期の予想を下表の通り修正いたしました。

## 連結（通期）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	3,300,000	145,000	160,000	95,000	121	81
今回修正予想（B）	3,300,000	125,000	140,000	80,000	102	58
増減額（B－A）	－	△20,000	△20,000	△15,000	－	－
増減率（％）	－	△13.8	△12.5	△15.8	－	－
前期実績	2,918,580	113,926	114,072	56,344	72	25

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	253,668	273,467
受取手形、売掛金及び契約資産	755,258	758,787
有価証券	727	2
棚卸資産	606,343	803,350
その他	115,341	132,684
貸倒引当金	△1,966	△2,292
流動資産合計	1,729,371	1,965,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	294,991	297,590
機械装置及び運搬具(純額)	421,617	433,855
工具、器具及び備品(純額)	52,636	53,751
その他(純額)	211,915	213,798
有形固定資産合計	981,159	998,994
無形固定資産		
のれん	1,645	912
その他	34,587	34,931
無形固定資産合計	36,232	35,843
投資その他の資産		
投資有価証券	407,406	441,043
その他	228,835	234,580
貸倒引当金	△1,089	△886
投資その他の資産合計	635,152	674,737
固定資産合計	1,652,543	1,709,574
資産合計	3,381,914	3,675,572

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	397,439	413,251
短期借入金	310,695	457,445
コマーシャル・ペーパー	14,000	56,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	25,001	26,600
引当金	4,106	2,743
その他	246,820	269,660
流動負債合計	1,008,061	1,235,699
固定負債		
社債	94,873	94,891
長期借入金	205,113	205,510
退職給付に係る負債	49,589	47,032
引当金	669	582
その他	131,103	134,735
固定負債合計	481,347	482,750
負債合計	1,489,408	1,718,449
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	170,875	170,710
利益剰余金	1,281,762	1,301,527
自己株式	△20,769	△20,776
株主資本合計	1,531,605	1,551,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,866	86,976
繰延ヘッジ損益	△1,419	△1,170
為替換算調整勘定	△23,659	1,295
退職給付に係る調整累計額	47,413	46,333
その他の包括利益累計額合計	97,201	133,434
非支配株主持分	263,700	272,491
純資産合計	1,892,506	1,957,123
負債純資産合計	3,381,914	3,675,572

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	2,062,127	2,439,110
売上原価	1,705,822	2,024,483
売上総利益	356,305	414,627
販売費及び一般管理費	305,316	338,130
営業利益	50,989	76,497
営業外収益		
受取利息	675	725
受取配当金	3,681	3,788
持分法による投資利益	—	15,867
その他	5,400	10,573
営業外収益合計	9,756	30,953
営業外費用		
支払利息	4,236	4,114
持分法による投資損失	162	—
その他	16,873	11,858
営業外費用合計	21,271	15,972
経常利益	39,474	91,478
特別利益		
固定資産売却益	—	2,017
子会社株式売却益	—	3,421
投資有価証券売却益	9,814	—
特別利益合計	9,814	5,438
特別損失		
固定資産除却損	1,911	2,608
減損損失	6,171	—
事業構造改善費用	4,553	—
特別損失合計	12,635	2,608
税金等調整前四半期純利益	36,653	94,308
法人税等	29,665	35,221
四半期純利益	6,988	59,087
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,994	7,464
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,994	51,623



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	6,988	59,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,577	11,368
繰延ヘッジ損益	△892	232
為替換算調整勘定	315	21,959
退職給付に係る調整額	3,162	△735
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,357	8,886
その他の包括利益合計	6,805	41,710
四半期包括利益	13,793	100,797
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,843	87,856
非支配株主に係る四半期包括利益	8,950	12,941

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、主として、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	1,139,356	162,135	165,548	413,766	181,322	2,062,127	—	2,062,127
セグメント間の内部売上高 又は振替高	958	3,844	17,504	12,454	34,524	69,284	△69,284	—
計	1,140,314	165,979	183,052	426,220	215,846	2,131,411	△69,284	2,062,127
セグメント利益又は損失(△)	13,552	19,472	6,442	10,641	928	51,035	△46	50,989

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△46百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	1,272,723	172,721	192,916	571,267	229,483	2,439,110	—	2,439,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,383	2,841	24,728	17,226	12,055	58,233	△58,233	—
計	1,274,106	175,562	217,644	588,493	241,538	2,497,343	△58,233	2,439,110
セグメント利益又は損失(△)	△2,972	17,313	15,593	30,149	16,635	76,718	△221	76,497

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△221百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。